



しかはま自然観察会

のらえもん

2019 年度

No. 6

2019. 8.31

『 人も 自然も みんな友だち 』

第6回活動 ハゼを釣ろう

「残念!」「悔しい!」の感想がたくさんありました。

- 1, 日時: 2019年8月31日 (土) 午後3:00~6:00
- 2, 天気: 曇り 気温30, 3℃ 微風
水温27, 4℃
- 3, 場所: 荒川 (都市農業公園下) 満潮17時59分
- 4, 交通: 現地集合
- 5, 参加者: 10家族 総数 23人 内訳 大人 11
小学 9
幼児 1
スタッフ 2

講師: 福藤 恭司 (毎年、お世話になっています)

- 6, 釣果: ハゼ 4
セイゴ 4
鯛のような魚 1
クロイソベンケイガニ 2

*セイゴ・・・幼魚から成魚までの間に名前を変える「出世魚」
関東では、コッパ→セイゴ→フッコ→スズキ (鱸) →オオタロウ

7, 活動の様子

3時頃、川の水は真ん中の辺にあるだけでした。岸の近くは、ヘドロとたくさんのゴミがみえるだけでした。

4時頃、岸边にも水が来ていました。

5時過ぎにはすっかり深くなり、5時45分頃には足元近くまで満ちていました。

○ 第一声の「つれた!」は、げつきさんでした。

その次は「エサもつけていないのに、つれた!？」という高松母さんでした。

セイゴを釣ったのは、すどうゆうき君でした。針がのどの奥まで入っています。

針とり道具を使って、やっとはずしました。セイゴは、もうグロッキーでした。

- 潮が満ちてきたのに、「釣れた！」の声は余り聞かれなくなりました。
そのうち、針をシャツやズボンに引っかける人が現れてきました。どうしてもとれなくて、ハサミで切ったものもありました。
- 梅北さんがスマホの写真を見せてくれました。クーラーボックスに40匹以上ものハゼがいるのです！江東区スポーツ会館近くの横十間川と小名木川の交差する辺りで釣ったそうです。このぐらい釣れると「楽しい!!!」になりますね。来年は、ここにしましょうか。そして、竿に伝わってくるブルブルッとした「感じ」をみんなが体感できるといいですね。

8, 親と子のいきいき感想

- つれなく、さんねん！

宮城小2年

- はじめてやって、たのしかった。
こんどは、いっぱいつる。
こんどは、おおきいのをつる。

鹿浜第一小1年

*子が釣れて 親は釣れぬが 大満足

父

- ぜんぜんつれなくて、くやしかったです。
お魚は どこに行ったの 出てきてよ

鹿浜第一小4年

- はぜつりで ぼくがつれたよ かあさんもね

高野小1年

- きょう、はぜつりをして、1ぴきもとれなかったからさんねんでした。
でも、たのしかったです。
はぜつりで 一ぴきもつれず かなしいな

鹿浜五色桜小3年

- ぜんぜんつれませんでした。
さかなつり ぜんぜんつれない やなきもち

鹿浜第一小1年

- 今日は、ハゼやカニがつれなかったけれども、たのしかったです。また、釣りに行きたいです。
こんどは3匹ぐらいつりたいです。
はぜたちは いかいもこない さいあくだ

栗原北小5年

- なかなか、つれませんでした。
ひまでした。
おさかなが なかなかつれない ひまだなあ

鹿浜第一小4年

- さかな つれて うれしかったです。

鹿浜五色桜小2年